やさしく　かしこく　たくましく

山本小学校だより

令和６年２月２日
Ｎｏ．１９
文責　宮村　まり

食について考える　いただけることや携わる人に感謝！

１月末は、食について考えたり、感謝したりする「校内給食記念週間」でした。

学校給食の起源は、明治２２年に山形県の私立小学校で始まったものだといわれています。おにぎりと塩鮭、菜の漬物だったそうです。その後、形を変えながら、昭和２２年に、全国都市の児童約３００万人に学校給食を提供するようになりました。初めは、貧困児童への救済や栄養不良児等、栄養の充実としての役割が大きかったのですが、現在は、学習指導要領の「特別活動」の中に位置づけられ、心身の健全な発達とともに、食育の推進という教育的な役割も大きくなってきています。

山本小でも、熊本市全体の取組として小学生が考えて入賞した献立を食したり、給食について考え、そこに携わる人への感謝の気持ちを伝えたりしました。身近な人としては、毎日衛生面に細心の注意を払いながらおいしい給食を作ることに従事してくださっている給食の先生たちに、感謝の気持ちを伝えていました。以前メニューにリンゴがあったとき、一個一個「ウサギさんリンゴ」に皮をカットしてくださっていました。いつも、子どもたちが喜んで食べるために、時間いっぱいできる限りの手間をかけてくださっているその日々の努力とプロ意識、そして子どもたちへの思いに、改めて尊敬と感謝の念を大きくしました。

毎日、給食の献立と写真をホームページに掲載しています

コロナ禍で食事の仕方も変わった時期がありましたが、現在は、コロナ以前の「楽しく食べる」給食の要素も戻ってきました。食は体も作りますが、心も育てます。今回の給食週間で学んだことを、毎日の食に広げて、これからもずっと続く食生活を通して、自身の心身の健やかな成長のために気を付けること・できることを行動に移す力をつけてほしいと願います。

２月・３月の行事予定

２月　１日　学校保健委員会
　　委員会活動
　　２日　新入児説明会・体験入学
　　６日　全校集会
　　８日　クラブ活動（３年生見学）
　　16日　中学校説明会（６年生）
　　22日　授業参観・学級懇談会
　　PTA役員承認会
　　29日　委員会活動
３月　１日　お別れ遠足
　　７日　スイカ定植（３年生）
　　８日　地区児童会
　　11日　学校安全対策員会
　　12日　事務整理のため５時間授業
　　（～18日）
　　18日　卒業式予行練習
　　29日　委員会活動
　　19日　給食最終日　卒業式準備
　　６年生修了式
　　21日　卒業証書授与式
　　（１・２年生お休み）
　　22日　修了式

※天候などで変更があった場合は安心メールなどでお知らせします。

幼小中連携の日　山本小学校で授業参観

熊本市では、学びの連続性を大切にする取組の一貫として、「幼小中連携の日」を設けています。

五霊中校区は「小中一貫校」として、小中学校の先生が学校を超えて授業をできる仕組みができています。１中学校に３小学校ですので、なかなか交換授業をする機会を設けるのは難しいのですが、「何を目指すのか」「どのように取り組むのか」は、共有していくようにしています。

今年度の３回目の「幼小中連携の日」では、山本小学校の授業（３年生「算数」・６年生「道徳」）を公開し、その後授業の在り方を話合ったり、研究・算数・道徳等の６つの部会に分かれて、共有実践をするための研究会を設けたりしました。また、今回は山本保育園からも授業参観に来ていただきました。もうすぐ、進学の時期が来ます。幼小・小中の連携をしっかりとって、子どものたちの育ちを「０からのスタート」ではなく、しっかり引き継いで積み上げられるように、今後も連携していきます。